

学外からの都市大システム利用 VPN プログラムのインストール

自宅などの学外から大学のネットワークに接続し、仮想的に学内からネットワーク接続している状況を作り出すのが VPN 接続です。これにより、以下のような学内からのみ利用可能な都市大システムを学外から利用することが可能になります。

- ・学内でのみ閲覧可能なウェブページ
- ・情報基盤センターのファイルサーバー（ネットワークドライブ利用）

以下、VPN 接続のために必要な VPN プログラムのインストールについて説明します。

1) VPN サイトの表示

ポータルサイトにログイン後、ホーム画面のリンク集の中にある学外からのアクセス (VPN) のリンクをクリックしてください。

リンク集

- 講義情報
 - [履修登録・確認/成績確認](#)
 - [シラバス検索](#)
- 授業・学習支援・相談
 - [WebClass](#)
 - [数学質問箱](#)
 - [授業評価アンケートの回答\(YC\)](#)
 - [教員出校状況](#)
 - [DOL支援プロジェクト](#)
 - [生活・ハラスメント相談](#)
 - [ハラスメント相談窓口（ひとりで苦しまないで）](#)
 - [出席確認システムマニュアル（学生向け）【SC・YC】](#)
 - [出席確認システム（学生向け）【SC・YC】](#)
 - [\(環境学部\)研究室配属システム](#)
- 学生生活
 - [キャンパスライフ](#)
 - [落し物情報\(YC\)](#)
 - [各種変更（住所、携帯番号等）](#)
 - [都市大チャレンジ](#)
- キャリア支援
 - [就職・インターンシップ情報](#)
 - [キャリアポートフォリオWEB版](#)
- 学内システム
 - [緊急時システム](#)
 - [Webメール](#)
 - [パスワード変更](#)
 - [YCよやく君\(YC施設予約\)](#)
 - [無線LAN情報確認](#)
 - [印刷ポイント確認](#)
 - [学外からのアクセス\(VPN\)](#)
 - [コンピューターシステム利用案内 \(YC\)](#)

情報基盤センターの VPN 接続のページが表示されます。

情報基盤センター
INFORMATION TECHNOLOGY CENTER

- お知らせ・障害情報
- 利用資格/注意・規則
- 施設・設備
- パソコンの利用
- ネットワークの利用
- ネットワークの利用について SC YC TC
- 研究室でのネットワーク利用 SC YC TC
- 持ち込み機器の利用
 - WiFi(無線LAN) - SC YC TC
 - 情報コンセント(有線LAN) - SC YC TC
- 学外からの利用(VPN接続) SC YC TC
- eduroam (学外での無線LAN利用)について SC YC TC

サービスの利用

- 説明会・講習会
- ソフトウェアの取得・購入方法
- 利用申請
- 良くある質問・お問い合わせ
- 情報基盤センター利用授業
- 発行者・研究等活動
- 委員会・会議(関係者のみ)

[トップページ](#) > ネットワーク > 学外からの接続 (VPN接続)



学外からの接続 (VPN接続)

SC YC TC

更新日：2017.1.31

サービス概要

VPNは自宅などの学外ネットワークから、大学ネットワークに仮想的に接続する仕組みです。VPNを使うと学外からでも以下のような学内からのみ利用可能なサービスやシステムを利用できるようになります。

- 学内でのみ閲覧可能なWebページの閲覧
- FTP等によるファイルのアップロード及びダウンロード
- [仮想デスクトップシステムの利用](#) SC YC TC
- [ネットワークドライブの接続](#) SC YC TC

利用可能者・利用申請

学生



SC YC TC

教員



SC YC TC

事務



SC YC TC

2) 利用方法ページの表示

ページを下方向へスクロールし、**利用方法・注意事項**を表示してください。

利用方法・注意事項

VPN接続するには、Pulse Secureというアプリケーションを利用します。PulseSecureのインストール方法ならびに利用方法は以下のリンクを参照してください（学外からはTCUアカウント認証が必要です）。

- 2017/1/24より、Windowsでは、旧VPNアプリ（JunosPulse）での接続が行えなくなりました。
JunosPulseをアンインストールしてから、後継アプリのPulseSecureのインストールを行ってください。
[JunosPulseのアンインストール方法についてはこちらを参照](#)してください。
- 接続エラーが出るなどの理由により、PulseSecureの再インストールを行いたい場合は、一度アンインストールを行った上で再度インストールを行ってください。上書きインストールを行うと問題が解決しない場合があります。
- **Windowsでの利用方法！**
※ [旧バージョン\(JunosPulse\)をアンインストール](#)してからインストールしてください。
- **Macでの利用方法！**
※ [旧バージョン\(JunosPulse\)をアンインストール](#)してからインストールしてください。
- **Androidでの利用方法！**
- **iOSでの利用方法！**

利用しているパソコンが **Windows** パソコンであれば「**Windows** での利用方法」、**Mac** であれば「**Mac** での利用方法」をクリックしてください。

利用方法のページが表示されます。

※ 以降の操作画面は **Windows** の場合です。

Pulse Secure の利用方法_Windows 版

以下の手順を参考にして、予め Junos Pulse をアンインストールしてから Pulse Secure をインストールしてください。
(図はすべて Windows8.1 です。)

Pulse Secure のインストール
(Internet explorer で説明します。)

1. ブラウザのアドレス欄に以下のアドレスを入力して Enter を押します。

Windows 64bit
<https://www.itc.tcu.ac.jp/service/network/vpn/vpnclient/ps-pulse-win-5.2r5.1-b897-64bitinstaller.msi>

Windows 32bit
<https://www.itc.tcu.ac.jp/service/network/vpn/vpnclient/ps-pulse-win-5.2r5.1-b897-32bitinstaller.msi>




3) VPN プログラムのダウンロード・インストール

利用方法ページの 1 ページ目の項目 1. に表示されているリンクをクリックします。使用するパソコンが **64bit OS** の場合には、上の **Windows 64bit** のリンクを、**32bit OS** の場合には、下の **Windows 32bit** のリンクをクリックしてください。

Windows OS の種類 (64bit、32bit) の確認方法

エクスプローラーを起動し、左側に表示されている「PC」(Win 8.1, 10) または「コンピューター」(Win 7) を右クリックし、表示されたメニューの一番下にある「プロパティ」をクリックしてください。

表示されたウィンドウ内の「システムの種類」に「32 ビット」または「64 ビット」の記載があり、判別することができます (確認したウィンドウは適宜閉じてください)。



システム	
製造元:	東京都市大学_横浜
モデル:	yc-wf001
プロセッサ:	Intel(R) Core(TM) i5-4570 CPU @ 3.20GHz 3.19 GHz
実装メモリ (RAM):	8.00 GB
システムの種類:	64 ビット オペレーティング システム、x64 ベース プロセッサ

システム	
製造元:	Dell
モデル:	3550
評価:	5.0 Windows 10
プロセッサ:	Intel(R) Core(TM) i3-2330M CPU @ 2.20GHz GHz
実装メモリ (RAM):	3.00 GB
システムの種類:	32 ビット オペレーティング システム

不明な場合は **64bit** のリンクをクリックし、実行してみてください。すぐにエラーが表示され、実行が止まった場合、当該パソコンは **32bit OS** です。**32bit** のプログラムのリンクをクリックし直して実行してください。

以下、利用方法のページに記載されている手順でインストールを行ってください。

利用方法ページの1ページ目の項目2.のように、認証ウィンドウが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力し、[OK]をクリックしてください。この認証ウィンドウが表示されない場合には、ブラウザの裏で表示されていることがあります。ブラウザを最小化したり、左右のどちらかへ移動してみてください。

また、認証後に画面が止まってしまった場合には、一度、当該ページを閉じて、再度、表示してください。

項目3.のように、実行するか・保存するかのウィンドウやメッセージが表示されたら、「**実行**」をクリックし、インストールを行ってください。

利用方法ページの2ページ目の項目4.から項目6.までインストールの手順が書かれています。

4) VPN プログラムの起動と設定

利用方法ページの3ページ目の項目1.から6ページ目の項目7.まで、VPNプログラムの起動、設定、接続方法が記載されています。手順に沿って操作してください。

なお、必要な場合(学内からのみアクセス可能なシステムを利用する際)にこのVPNプログラムを使用し、目的の作業が終わったら、VPNプログラムを終了することを忘れないでください。VPNプログラムが動いている状態では、すべての通信が大学経由で行われるため、自宅のPC等で利用しているプロバイダーのサービス利用に問題が発生する可能性があります。